



昔を知る！永吉天神段遺跡現地説明会

9月13日（土）、公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化センターが調査している『永吉天神段遺跡』（档ヶ山集落内）の一般住民向けの現地説明会が開催され、町内外から約300名が参加しました。

永吉天神段遺跡は、東九州自動車道建設に伴い平成23年度から調査されていて、これまでに旧石器時代から鎌倉時代の遺物・遺構などが発見されています。

今年度の調査によって、円形周溝墓が発見されたことから階級社会であったこと、また当時文化の先進地であった北部九州と同じような文化が南九州でも存在していたことなどが考えられるようで、参加者らは熱心に見学していました。



▲小雨が降る中熱心に見学・説明を受ける参加者



自治公民館長連絡協議会研修会！

9月13日（土）、あすばる大崎において、『大崎町自治公民館長連絡協議会研修会』が行われ、自治公民館長や各校区公民分館長合わせて88名が参加しました。

講師にテレビ・ラジオに出演されている、MBC南日本放送タレントの猪俣睦彦さんを迎え、『笑って健康 笑いでやる気』という演題で、方言の使い方や大切さなど、いろいろな体験談やエピソードを交えながら講演され、会場内には笑顔や笑い声が溢れていました。

猪俣さんは、「鹿児島弁（方言）の良さと言うのは、共通語にないあたたかみがあります。その言葉の文化を次世代に繋いでいくことが大事です。」と話されました。



▲方言の大切さを話される猪俣睦彦さん



循環社会の構築に向けて！エコキャップ回収ポスト寄贈

9月19日（金）、役場において、NPO法人エコキャップ推進協会から『エコキャップ回収ポスト』が寄贈されました。

これは、今年5月に本町との間で締結された協働宣言に基づき贈られたもので、回収ポスト（高さ183cm×幅35cm×奥行き45cm）は町中央公民館に設置されます。

矢部信司理事長は、「エコキャップ回収ポストの贈呈は協会として初めてとなります。今後も設置効果などを考慮しながら台数を増やしていければと思います。」と話されました。なお、回収ポストは今後、町内の小中学校や公共施設などに設置される予定です。



▲回収ポストが矢部理事長より寄贈されました